

第103期

中間報告書

自 平成26年4月 1日
至 平成26年9月30日

GISEN

岐セン株式会社

株 主 の 皆 さ ま へ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社は平成26年9月30日をもって、第103期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の上半期を終了いたしましたので、この間の概況につきご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国の経済は、政府による経済対策、金融緩和政策を背景に景気は緩やかな回復基調にあるものの、消費税増税による個人消費の回復の遅れや海外景気の下振れ懸念に加え円安による輸入原材料価格の上昇が続くなど依然として先行きの不透明感が続いております。

染色業界におきましても、大きく事業環境が変化しつつある中、エネルギーコストの高止まりや、中国における環境規制を背景とした染料価格の高騰などで大幅に製造コストが上昇し、極めて厳しい環境が続いております。

このような状況の下、当社は委託染色事業の強化に加え、新たに織物販売事業、賃貸事業を立上げ利益体質の構築に向けて努めました。

受注面におきましては、ファッション衣料の拡充に加え、非衣料分野、ニット商品、中東向け商品の成約に引き続き注力しました。非衣料は微減となったものの、ニット商品は起毛・プリントの高付加価値品が伸び、中東向け輸出商品にも回復傾向がみられました。ユニフォーム関係は特注品に加え、備蓄用も回復の兆しがみられました。主力の婦人衣料関係は低価格指向が続いている中ではありますが、回復基調を辿っております。

生産面におきましては、ISO9001認証を取得し品質向上に努め、省エネ、原材料V A、工程の合理化を含む生産性の向上を推し進めましたが、電気・ガス・染薬品の値上げ影響額が44百万円発生し、十分な収益の改善には至りませんでした。

織物販売事業では中国での生産の遅れから下期への

ずれ込みもあり、売上は16百万円に留まりました。

木材染色事業では、モデルチェンジの該当がなく、売上高は前年同期比95.2%と減収となりました。

賃貸事業は新事業としての発電事業子会社が、平成26年12月の本稼働を予定しており、賃貸収入が13百万円となりました。

その結果、当中間期の売上高は前年同期比159百万円増（9.5%）の1,843百万円となり、営業利益は前年同期比32百万円増の15百万円（黒字化）、経常利益は前年同期比35百万円増の26百万円（黒字化）、中間純利益は前年同期比29百万円増の19百万円（黒字化）と増収増益となりました。

なお、誠に遺憾ながら利益剰余金の確保が出来ていないことから、中間配当につきましては、株主の皆様には申し訳なく存じますが、無配とさせていただきたいと存じます。

通期の概況

当下半期のわが国の経済は、消費税増税後の消費の反動減も終息に向かい、全体として回復傾向の中、急激な円安に伴う輸入原材料コスト上昇により、先行きは不透明であると予想されます。

このような経済環境の下で、当社といたしましては、“入るを図り、出を制す”を継続し、業容の拡大と体質強化に注力いたします。

営業面におきましては、商品のタイムリーな開発と提案を推進し、安定した受注確保を図ると共に、採算を重視した適正料金への改善を引き続き取り組んでまいります。

生産面におきましては、品質向上活動による不良損失の削減、生産性向上による収益改善、設備更新による省エネと環境対策、納期管理等を徹底し、業績の安定強化に全力を尽くしてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成26年12月

代表取締役社長 伊 藤 勇

中間貸借対照表

(平成26年 9月30日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,068,202	流動負債	997,816
現金及び預金	434,393	支払手形	232,034
受取手形	125,718	買掛金	105,715
売掛金	294,084	1年内償還予定の社債	58,200
たな卸資産	168,038	短期借入金	30,000
その他	46,238	1年内返済予定の長期借入金	111,692
貸倒引当金	△272	リース債務	26,793
		未払金	253,732
固定資産	2,688,325	未払法人税等	681
有形固定資産	2,417,621	賞与引当金	48,704
建物	247,644	設備関係支払手形	43,948
機械及び装置	144,675	その他	86,314
土地	1,871,781		
その他	153,519	固定負債	1,500,190
無形固定資産	24,168	社債	142,700
		長期借入金	226,888
投資その他の資産	246,534	リース債務	57,827
投資有価証券	225,781	繰延税金負債	2,484
その他	22,425	再評価に係る繰延税金負債	574,142
貸倒引当金	△1,672	退職給付引当金	456,465
		役員退職慰労引当金	36,990
繰延資産	4,040	その他	2,691
社債発行費	4,040	負債合計	2,498,006
		(純資産の部)	
		株主資本	250,320
		資本金	100,000
		資本剰余金	341,000
		資本準備金	88,200
		その他資本剰余金	252,800
		利益剰余金	△186,715
		その他利益剰余金	△186,715
		繰越利益剰余金	△186,715
		自己株式	△3,963
		評価・換算差額等	1,012,240
		その他有価証券評価差額金	1,666
		土地再評価差額金	1,010,573
		純資産合計	1,262,561
資産合計	3,760,567	負債純資産合計	3,760,567

(注) 1. 受取手形割引高 27,162千円
 2. 有形固定資産の減価償却累計額 6,733,490千円

中間損益計算書

(自 平成26年4月1日)
(至 平成26年9月30日)

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		1,843,657
売上原価		1,665,328
売上総利益		178,329
販売費及び一般管理費		162,385
営業利益		15,943
営業外収益		
受取利息	105	
有価証券利息	1,569	
受取配当金	1,432	
受取賃貸料	13,250	
助成金収入	551	
その他営業外収入	8,363	25,272
営業外費用		
支払利息	3,639	
その他営業外費用	11,467	15,106
経常利益		26,110
特別利益		10,099
特別損失		15,722
税引前中間純利益		20,487
法人税、住民税及び事業税		681
中間純利益		19,805

中間株主資本等変動計算書

(自 平成26年 4月 1日)
(至 平成26年 9月30日)

(単位：千円)

項目	株 主 資 本			
	資 本 金	資本剰余金		
		資 準 備	本 金	そ の 他 資本剰余金
当期首残高	100,000	88,200	252,800	341,000
当中間期変動額				
中間純利益				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	-	-	-	-
当中間期末残高	100,000	88,200	252,800	341,000

項目	株 主 資 本		
	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 計
	その他利益剰余金		
	繰越利益剰余金		
当期首残高	△206,521	△3,963	230,514
当中間期変動額			
中間純利益	19,805		19,805
自己株式の取得			-
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)			
当中間期変動額合計	19,805	-	19,805
当中間期末残高	△186,715	△3,963	250,320

項目	評価・換算差額等			純資産合計
	そ の 他 有 価 証 券 評価差額金	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当期首残高	△433	1,010,573	1,010,140	1,240,655
当中間期変動額				
中間純利益				19,805
自己株式の取得				-
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	2,099		2,099	2,099
当中間期変動額合計	2,099	-	2,099	21,905
当中間期末残高	1,666	1,010,573	1,012,240	1,262,561

取締役および監査役（平成26年9月30日現在）

代表取締役社長	伊藤 勇
常務取締役	後藤 勝則(営業部門長)
取締役	武山 好司(生産部門長)
取締役	井上二三夫(管理部門長)
取締役(非常勤)	首藤 和彦(東レ(株) 取締役)
常勤監査役	高野 和行
監査役(非常勤)	伊集院秀樹(東レ(株) 繊維事業管理室長)

(注)本中間報告書中の記載金額および株式数は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

また、割合は表示単位未満を四捨五入して表示しております。

株 主 メ モ

決 算 期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同送付先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
単元株制度	1単元の株式の数は1,000株
公告掲載新聞	中部経済新聞

(お知らせ)

株式関係のお手続き用紙のご請求は、三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部テレホンセンターでも承っております。

(受付時間：土・日・祝祭日等を除く平日9：00～17：00)

電話 (通話料無料) 0120-232-711 (東京)

0120-094-777 (大阪)

上記電話番号がご利用できない場合

(通話料有料) 03-6701-5000

インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

GISEN

岐セン株式会社

岐阜県瑞穂市牛牧758番地

TEL 058-326-8123